

第17回

日本医療 保育学会

【保育道】

子どもが教えてくれた道。



- 教育講演1
- 教育講演2
- シンポジウム

★特別公演

「動物園の動物から学ぶこと
～動物本来の行動を引き出す飼育係員の奮闘～」

講師：名古屋市東山動物園 園長 橋川 央

平成25年 **6月1日(土)～2日(日)**

愛知県産業労働センターウインクあいち

愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38

会頭：柵瀬佳見(あいち小児保健医療総合センター)
e-mail : i-hoiku@sk00106.achmc.pref.aichi.jp

主催：日本医療保育学会

後援：愛知県・名古屋市

HOIKU

第17回 日本医療保育学会のご案内

第17回日本医療保育学会は、あいち小児保健医療総合センターの保育士が中心となり、愛知県産業労働センター「ウインクあいち」において平成25年6月1日(土)～2日(日)の日程で開催いたします。

当センターは、平成13年11月にオープンし昨年で11年を迎えました。10年を節目とし、これまで培ってきた療養環境の更なる発展を目指すためにも平成25年は、当センターと重ねて日本医療保育学会においても飛躍の年であると実感しています。

今大会のテーマは「保育道 ～Hoiku Dou～ 子どもが教えてくれた道」と、いたしました。1955(昭和30)年、聖路加国際病院に初めて保育士が導入されてから半世紀が過ぎ、平成18年度の調査では、308施設で保育士が導入されています。先代保育士の方々が築いてきた保育観を基礎としながら、時代やニーズに合った更なる保育論へと進化する時代になっていると考えます。そのため、プログラム内容も保育士・HPS(ホスピタル・プレイ・スペシャリスト)・CLS(チャイルド・ライフ・スペシャリスト)の現場での様子や役割などの情報交換を考えています。その他、保育士の視点を変え明日からの保育現場に役立つ内容を計画しています。

今年度から、当センターの保育士(5名)全員が常勤となりました。そのうち3名は、センターの保育経験がはじめてのため、日々の業務に邁進しながら、同時に大会準備にも奮闘している状態です。そのため、他施設の保育士や学生ボランティアの方々にご協力をお願いしています。愛知県での大会開催が滞りなく遂行できることを祈っています。

名古屋には、美味しいなごや名物が多くあります。また、おもてなし武将隊も人気です。どうぞ、あつい・暑い(?)名古屋の街も堪能していただけたらと思っています。そして、多くの皆様の参加をお待ち申し上げます。

第17回日本医療保育学会
会頭 棚瀬 佳見(あいち小児保健医療総合センター 保育士)

第17回 日本医療保育学会

第17回大会は「保育道 ～Hoiku Dou～ 子どもが教えてくれた道」をテーマに以下の開催要領に基づき、実施予定です。多くの皆様の参加をお待ちしております。

1. 学会の案内

①開催日時：平成25年6月1日（土） 9:30～
6月2日（日） 9:30～

②会場：愛知県産業労働センターウインクあいち 5階 小ホール1・2
(名古屋駅より、徒歩10分)

③参加費：事前登録 会 員 5,000 円
非会員 6,000 円
当日参加 会 員 6,000 円
非会員 7,000 円
学 生 3,000 円

④懇親会：参加費 3,000 円
日 時 6月1日（土） 18:00～20:00
場 所 5階 小ホール2

2. 事前登録申し込み

事前登録受付期間 平成24年11月1日～平成25年3月31日

*非会員の方で事前登録の申し込みをされる方は以下のメールに連絡ください。
用紙、参加費の払い込みの方法を連絡いたします。

第17回大会事務局 あいち小児保健医療総合センター
チャイルドライフ担当 保育士

第17回日本医療保育学会 事務局 棚瀬佳見宛へ

TEL:0562-43-0500 (代) 1048 (内線)

FAX:0562-43-0513

E-mail : i-hoiku@sk00106.achmc.pref.aichi.jp

3. 演題申し込みと抄録の提出について

演題申込・抄録提出期間 平成24年11月1日～25年1月31日

なお、不明な点がございましたら第17回大会実行委員会事務局まで連絡してください。

大会 第17回日本医療保育学会

学会テーマ「保育道 ～Hoiku Dou～ 子どもが教えてくれた道」

開催日時：平成25年6月1日（土）9:30～20:00（懇親会終了）

6月2日（日）9:30～15:00

会場：愛知県産業労働センターウインクあいち 5階 小ホール1・2

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38（名古屋駅より徒歩10分）

★理事会は、5月31日（金）18:00～21:00 同会場、9階 会議室 A907号にて開催致します。

<学会プログラム予定>

6月1日（土）9:00～受付 9:30～開催 5階 小ホール1前にて

教育講演1 「普段の関わりから、はじめよう！～他職種が連携した虐待防止～」

講師：山崎嘉久（あいち小児保健医療総合センター 保健センター長兼総合診療部長）

教育講演2 「医療保育とタッチケア」

講師：橋本武夫（聖マリア学院大学 教授・医療福祉研究所 所長）

シンポジウム 「遊びの工夫、それぞれの視点から」

シンポジスト：小竹陽子（おもちゃコンサルタントマスター）

三輪 哲（株式会社メルヘンハウス代表取締役社長）

大森隆子（椋山女学園大学 教育学部子ども発達学科 教授）

宮谷友樹（あいち小児保健医療総合センター 保育士）

ランチョン 「医療保育専門士・HPS・子ども療養支援士・CLSの現場報告会」

講師：山田 元子（愛知県青い鳥医療福祉センター 医療保育専門士）

平野 祐子（あいち小児保健医療総合センター HPS）

オ木みどり（宮城県立こども病院 子ども療養支援士）

桑原 和代（静岡県立こども病院 CLS）

一般演題

6月2日（日）9:00～受付 9:30～開催 5階 小ホール1前にて

特別講演 「動物園の動物から学ぶこと～動物本来の行動を引き出す飼育係員の奮闘～」

講師：名古屋市東山動物園 園長 橋川 央

ランチョン 「こころと身体の安全教育」

講師：新井康祥（あいち小児保健医療総合センター 心療科医師）

講師：棚瀬佳見（あいち小児保健医療総合センター 保育士）

一般演題

抄録の作成については、以下の内容を確認した上で作成し、送付して下さい。

1. 用紙は、A4用紙1枚（本文は1400字以内で作成してください）
2. 用紙の向きは、縦置き、横書きです。
3. 字体は、すべて明朝体です。
4. ポイント、字数は、以下の表を参照してください。
5. 用紙の空白設定

上 25mm 下 20mm 左右 25mm

6. 図表、写真を挿入される場合は、規定のA4用紙内に挿入してください。

7.

1行目 **演題 (12ポイント・太字)**
— ○○○○ — (副題がある場合は左記の通り)
<1行空ける>
2行目 **発表者** (氏名の前に○を付ける)、**共同研究者** (10.5ポイント)
例) ○愛知花子¹⁾、大府太郎¹⁾、東海道子²⁾
3行目 **所属** (10.5ポイント)
例) (¹⁾ あいち○○センター、²⁾ 大府△△病院)
<1行空ける>
4行目 **本文** (10.5ポイント)
(40字×35行)
本文総字数は**1400字**以内です。
【はじめに】
○○・・・文章開始ください。
【方法】
【結果】
【考察】

<見本例>

MRI 検査プレパレーション実践報告
— 鎮静剤無し —

○愛知花子¹⁾、大府太郎¹⁾、東海道子²⁾
(¹⁾ あいち○○センター、²⁾ 大府△△病院)

【はじめに】

当センターは、平成21年度より医師・看護師と連携してMRI検査のプレパレーション・・・

【方法】

【結果】

【考察】

8. 抄録はメールでお送り下さい。(容量制限が2MBのため、添付写真は圧縮ください)

2週間以内に受け取りの返信を致します。返信が無い場合は、事務局までご連絡下さい。